

社協だより

第186号

2020. 6. 1

点字・墨字版あります

【編集・発行】社会福祉法人 直方市社会福祉協議会 〒822-0026 直方市津田町7番35号
TEL 0949 (23) 2551 FAX 0949 (23) 2552
e-mail : nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp HP : http://www.nogatashakyo.org/

人と人をつなぐ川 優しさと厳しさと・・・



想定を超える豪雨災害が、近年各地で頻発！
住民一人ひとりの早期避難が何よりも重要！

R2.4.2 撮影

もくじ

- きこえないって？
どんなこと？ 2
- お知らせ
(車いすなどの貸し出しをしています！・よこいと運動会
中止のお知らせ・あなたの寄付が役立ちます！)
- 地域の輪(のおがた制服リユース事業る〜ぶ)
図書室(犬鳴村) 3
- ご寄付 4

「防災力強化と
景観形成を目
指します」と。
(広田)

平成30年7月の西日本豪雨では、遠賀川水系10ヶ所で、観測史上最高水位を記録。日の出橋観測点で最高水位8メートル93センチに達し、堤防決壊の危険が迫った。各所の被害を踏まえ、国土交通省は、洪水対策で補正予算や令和元年度予算の緊急予算配分を行い、増水時に流水を止める河川敷の樹木を流域全体で伐採。直方市中心部の遠賀川や彦山川などの大規模な河川改修に着手した。事業費は、同区間だけで約20億円で、梅雨入り前に完了の予定。結果、日の出橋観測点の水位が80cm下がる、と強調。

直方市中心部の河川掘削工事のピーク時は、1日10台を超える重機が投入され、土砂を運ぶダンプカーは、延べ720台を超えた。その土砂は、宮若市龍徳の採石場跡の削り取られた山肌の再生の一部に活用され、木を植えて緑の山林に戻し、「防災力強化と景観形成を目指す」と。

kantera

カンテラ



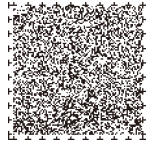
大規模河川改修完了
直方地区遠賀川・彦山川

この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成しております。



「聞こえないって？どんなこと？」

今年の春は毎日、防災無線で「コロナウイルス注意！」の放送が流れました。でも、この放送が聞こえない人々があります。それは誰でしょうか？それは・・・聴覚障害者の人々です。



聴覚障害者って？

耳が聞こえない、聞こえない人々のことを聴覚障害者と言います。聴覚障害者とはとくくりに言っても、生まれつき聞こえない人、幼児期に聞こえなくなった人、学齢期以降や大人になってから聞こえなくなった人など、その経緯や聞こえの程度は一人ひとり違います。

今回は、聞こえない、聞こえにくい人々のことをお伝えしていきます。

情報が入らない！

私たちは普段の生活の中で、テレビの音、お店や公共交通機関での放送、車のエンジン音やクラクション、友達同士が話している話し声など、無意識にいろいろな音や声を聞いています。

聞こえる人は意識したことが無いかもしれませんが、職場での同僚の話し声、病院の待合室で聞こえてくるおしゃべりも、実はとても大きな情報源だったりします。聞こえ

こんな時はどうしているの？

Q & A

Q テレビを見るときはどうしているの？

A 昔はただ画面を見るだけでしたが、今は字幕付きの番組が増えました。でも、災害時緊急放送は字幕が付いていないことが多いです。また、手話通訳が付く番組はまだまだ少ないです。



Q 電話はどうしているの？

A 電話は難しいです。昔は家に直接会いに行っていました。その後、FAXやメールなどが普及して便利になりました。現在はスマホのテレビ電話を使って手話で話すこともできます！



Q 電車などのアナウンスが流れた時は？

A 事故や災害で緊急アナウンスが流れても、聞こえないので情報がわからず不安です。電光掲示板などで見てわかる情報を示して欲しいです。

Q 玄関チャイムも聞こえないですね？

A はい、聞こえません。今は、チャイムの音を光や振動で教えてくれる機器があります。

Q 災害時、緊急時は不安じゃないですか？

A テレビなどは全ての情報に字幕や手話通訳が付いているわけではないので、情報が不足し不安です。防災無線も聞こえません。また、もし近所で火事があったとしてもサイレンの音が聞こえないので気付くのが遅れるかもしれません。



取材協力：直方市聴覚障害者協会

筆談

口話



紙や携帯電話などを使って文字でやり取りします。



口の形をみて言葉を読み取ります。

補聴器

手話

身振り



補聴器を使うことで少し音が聞き取れる人もいます。



手話を使ってお話しします。



簡単な身振りや指差しなどでやり取りします。



コミュニケーションは いろいろな方法で！

情報が不足しがちな聴覚障害者にとって、コミュニケーションはとても大切です。聞こえの程度などいろいろな伝え方がありますので、自分が出来る方法で積極的にコミュニケーションをとってみてください。

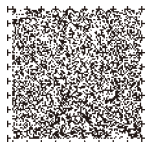
話しかけるときは、正面に回り込んで手を振ったり、優しく肩を叩いたりして「今から話しますよ」という合図をしてから話し始めると、スムーズな会話に繋がります。

思いやりの心を 広げたい：

見たり聞いたりした日常生活

を当たり前としている自分には想像もつかないことですが、大変な不自由も最近では幾ら

か緩和されてきていること、それでも緊急の時には命の危険にさら

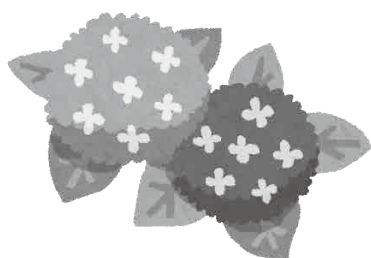


されることを学びました。

自分が役に立てることがあるのか？聴覚障害の方は表面的には分からず、手話をされているのを見て初めて分かることが多いです。直方市は手話言語条例を制定し、手話を立派な言語として認めています。自由の手話を使える人はまだ少ないのが現状です。筆談から自分にも出来そうですが、弱者と言われる人はたくさんいらつしやると思いますが、学習の場をいただければ理解が進み、温かな住みよいまちづくりが進むのではと感じました。

誰しも何らかの生きづらさを抱えていると思いますが、不自由ではあっても不幸ではないと言える社会づくりを目指し、思いやりの心を広げたいと思います。

(石黒)



地域の輪

地域に根ざした独自の
福祉活動をご紹介します。

必要とする生徒へつなぐ

「のおがた制服リユース事業『るるぶ』」

「のおがた制服リユース事業『るるぶ』」では、不要になった制服・体操服・カバン等をご厚意で譲り受け、必要とする生徒へ、クリーニング相当の価格で提供する取り組みです。

「るるぶ」の運営は、子育てというキーワードを核に、2007年より学習会・交流会等の活動をしている、直方子育てネットワーク『すくすく』のボランティアスタッフが14名で担われており、これまで250名以上の方から譲り受け、約230名の方に提供されました。

事業スタートのきっかけは2018年2月、あるお母さんから「3ヶ月後に中学入学を控えているのに制服が買えない」と相談を受け、それを自分たちのことと捉えて、すぐに事業立ち上げの準備を始めたということです。

代表の宇野紀子さんは、心に残るエピソードを2つ教えてくれました。1つ目は、入学を控えた親子が来店し、セーラー服を試着した娘さんが「なんか、入学するのが楽しみになってきた！」と言っ

●対象学校

市内の公立中学校、高校（鞍手龍徳高校を含む）

●店舗情報

直方市下境366013
TEL080（439）7072
毎週木・土曜日11時～16時
30分（祝日・8～9月・年末年始は休み）

※ご来店の

際はまずお電話にてお問い合わせください。



図書室

「犬鳴村」

著者 久田 樹生
脚本 保坂 大輔

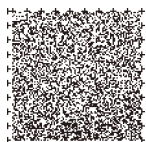
清水 崇
発行所 竹書房文庫



筑豊地区には、ある噂があった。そのダム湖には村が沈んでいる。村には今も死した村民が時折、地上へ出てきて徘徊する、と。九州に実在する最恐の心霊スポット・犬鳴村トンネル。その近くには日本政府の統治が及ばない集落・犬鳴村があり、そこに立ち入ったものは決して戻れない、という都市伝説がある。村の入り口には「この先、日本国憲法は通用せず」と書かれた看板が立てられており、過去に事件が起きているという。

また、ネットやSNSには村周辺を訪れた人たちの恐怖体験が今も数多く寄せられている。犬鳴村は、トンネルの先にあると言われているが、現在はダムが建設され、日本地図にその痕跡は残っていない。これは単なる都市伝説なのか、現実なのか？

(広田)



登録ホームヘルパー募集中！詳細はお気軽にご連絡ください。

車いすなどの貸し出しをしています！

直方市社会福祉協議会では、下記の物品の貸し出しをしています。
事前にご連絡の上、印鑑を持参してお越しください。

対象者：直方市内にお住まいの方

貸出期間：最大2週間

利用料金表	
車いす	200円/1台
わたがし機	500円
かき氷機	500円
ポータブルスピーカー (マイク2本付き)	500円
白杖	無料
アイマスク	無料



令和2年4月1日から
一部有料となりました。

利用料は快適に使用をしていただく
為の整備費に活用致します。

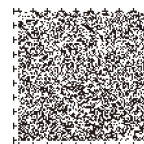
足を骨折して急に車いすが必要になった！

おばあちゃんと旅行に行く時に持って行きたい！

子ども会のお祭りでわたがしを配りたい！

地域の学習会でマイクが必要になった！

福祉体験でアイマスクが使いたい！



地域福祉の推進に あなたの寄付が役立ちます！

直方市社会福祉協議会では、皆様からのあたたかいご寄付
をお待ちしております。お寄せいただいたご寄付は、下記の
ような様々な事業のために大切に活用させていただきます。

- 高齢者の安心のために
～認知症に係る支援・男性介護者のつどいなど～
- 緊急的な助けを必要とする人に
～災害ボランティア支援・生活困窮者支援など～
- 福祉課題の発見やふれあい交流
～ボランティア活動の支援・福祉啓発活動など～
- 児童・青少年の育みに
～子どもと保護者の居場所づくりなど～
- 障害児・者が暮らしやすい直方に
～よこいと運動会の開催など～

例えばこんな時に…

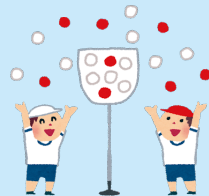
- ・バザー等、イベントの売り上げの一部を…
- ・ご葬儀の際の香典を地域のために…
- ・社会福祉のために役立ちたいと思った時…
- ・事業の利益を地域福祉に還元したい…等

※寄付をしていただいた人（団体）は、希望に応じて
社協だよりに掲載させていただきます。
※社会福祉法人に対する寄付金は、所得税・法人税の優
遇措置が受けられます。

第45回よこいと運動会は 中止します

令和2年6月7日（日）に予定していた、第45
回よこいと運動会は、新型コロナウイルス感染症拡
大防止の為、開催を断念することとなりました。
開催を楽しみにして下さっていた皆様には、大
変残念なお知らせとなりますが、何卒
ご理解の程、よろしくお願
い申し上げます。

■問い合わせ
直方市社会福祉協議会



ご寄付ありがとうございます。
ごぞいいます。

令和2年2月11日（令和2年5月10日）

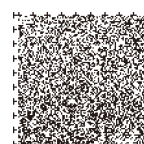
7件 合計金額 52,036円

（お名前は承諾された方のみ掲載、敬称略）

香典返し寄付金

- 下新入 山田 トクミ
- 溝 堀（故） 北島 洋一
- 下新入（故） 西河 武

ご寄付は随時お受けしています。
ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



編集後記

しろつめ草・れんげ草・お
おばこ・むらさき・くろもじ・
すみれ等の咲く原っぱが以前
はありました。

子どもの頃そこで遊んだ
り、寝ころんだりしたもので
す。社会環境や気候変動の
中で今では見かけません。

芝生の公園も素敵ですが、
自然の原っぱ
は懐かしいで
すね。

（田中）



ボランティアセンターの運営をしています。～ボランティアをしたい人とボランティアを必要としている人をつなぎます～

